

ボランティア コース

～利用者様の声～

紹介

Tさん 男性 64歳 くも膜下出血後遺症（高次脳機能障害）

くも膜下出血によりサテライトに通っていましたが、介護認定が自立判定となり、ボランティアとして来所して頂ける事になりました。

現在は、週2回程度、サテライトでのボランティア活動と、週2～3回程度、仙台駅の立ち食いうどん屋さんへうどんを食べに行くことが日課です。いずれも、公共機関（バス）と歩きで通っています。

Q1 始めようと思った動機は？

介護保険認定が「自立」と判定がでて、どうするか話し合いをしたら、サテライトの職員から次の段階として、ボランティアを勧められたのがきっかけ。

Q2 今、どのようにサテライトを利用していますか？

火曜日と金曜日にサテライトに来てます。
時間は、9時30分位から14時位まで。バスと徒歩で自分で来ます。
家の用事などがあたら早く帰ったり、時間の融通効かしてしています。
ボランティアの内容は、利用者のみなどと話しをしながら楽しんだり、食器洗いや弁当準備、お茶だし。他には、他のボランティアさんがいれば、草取りとか畑づくりもやったよ。

Q3 利用して、生活に何か変化はありましたか？

普段の生活にメリハリがついた。

Q4 始めてみて、自信につながったことはありますか？

公共機関（バス）を利用する不安がなくなった。高次脳機能障害っていわれていたから、自分でも判断したり、物の使い方とか間違ってしまうとわからなくなるんだよな。体力にはもともと自信があったから、何回か間違っただけど、慣れることで、今は覚えたよ。

Q5 始めてみて、大変だったことはありますか？

やっぱり、バスかな。最初は、間違っただけで降りたりしていたけども、熟知した地域だから自分で解決してこれた。間違ったらそこから歩いて行けばいいだろうって割り切ってたから（笑）

Q6 今、ご自分が考えている目標はありますか？

病気になって、弱気にならないようにしないといけないってみんなに伝えたい。
俺も病院に入って、弱気になることを実感してこれでは駄目だなって思ったから。人それぞれ、強い者もいれば、弱い者もいるけどもさあ。

コメント（サテライトより）

第一印象は、非常に男らしい「硬派」な方です。いつも盛り上げていただいております。私たちがのように若い職員(?)より、同じ世代・立場が活躍されていると、サテライト全体が自然と楽しく和やかな雰囲気になりますね。ご本人のキャラクターもあります（笑）私たちが職員も、本当に助けていただいております。どうぞ、これからもよろしくお願い致します！